

# 京都府立医科大学 永守記念最先端がん治療研究センター 小児がん 陽子線治療をご希望の方へ



京都府立医科大学附属病院

## はじめに

2016年4月より、小児がんへの陽子線治療提供が保険適応となりました。

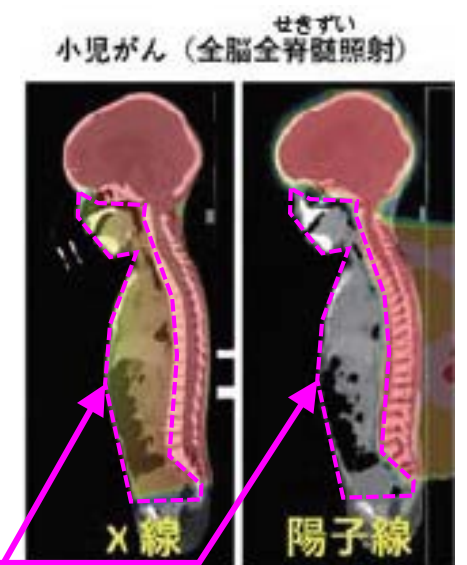
陽子線治療は低侵襲な優れた治療として注目されています。

- 治療を受けているときに痛みがない
- 臓器の機能を損ないにくい
- 容姿や容貌を損ないにくい
- 早期の社会復帰が期待できる

陽子線治療は、正常組織の放射線線量をX線治療よりも減らしやすく、長期的な有害事象を少なくできる可能性があり、小児がん治療に適した放射線治療として期待されています。

正常組織

陽子線は、X線に比べて正常組織に照射される体積が少なくなります。



先進医療会議発表資料 (2015.8.3)

## センターの特長

陽子線治療室に入ると、医療器具をモチーフにしたオリジナルキャラクター「プロトonz」がお出迎えます。治療装置には宇宙船をイメージした装飾が施されています。その他のアメニティも用意しており、少しでもお子様の不安を和らげられるように配慮しながら、安心の治療を提供します。



治療室内廊下

(かわいいキャラクターがデザインされています)



陽子線治療装置

(宇宙船をイメージした装飾です)

デザイン：京都造形芸術大学  
ホスピタルアートプロジェクト  
「Hapii+2018」



子どもが運転できる車

(遊びながら治療室へ向かいます)



オリジナルキャラクター「プロトonz」

(医療器具をモチーフにしています)

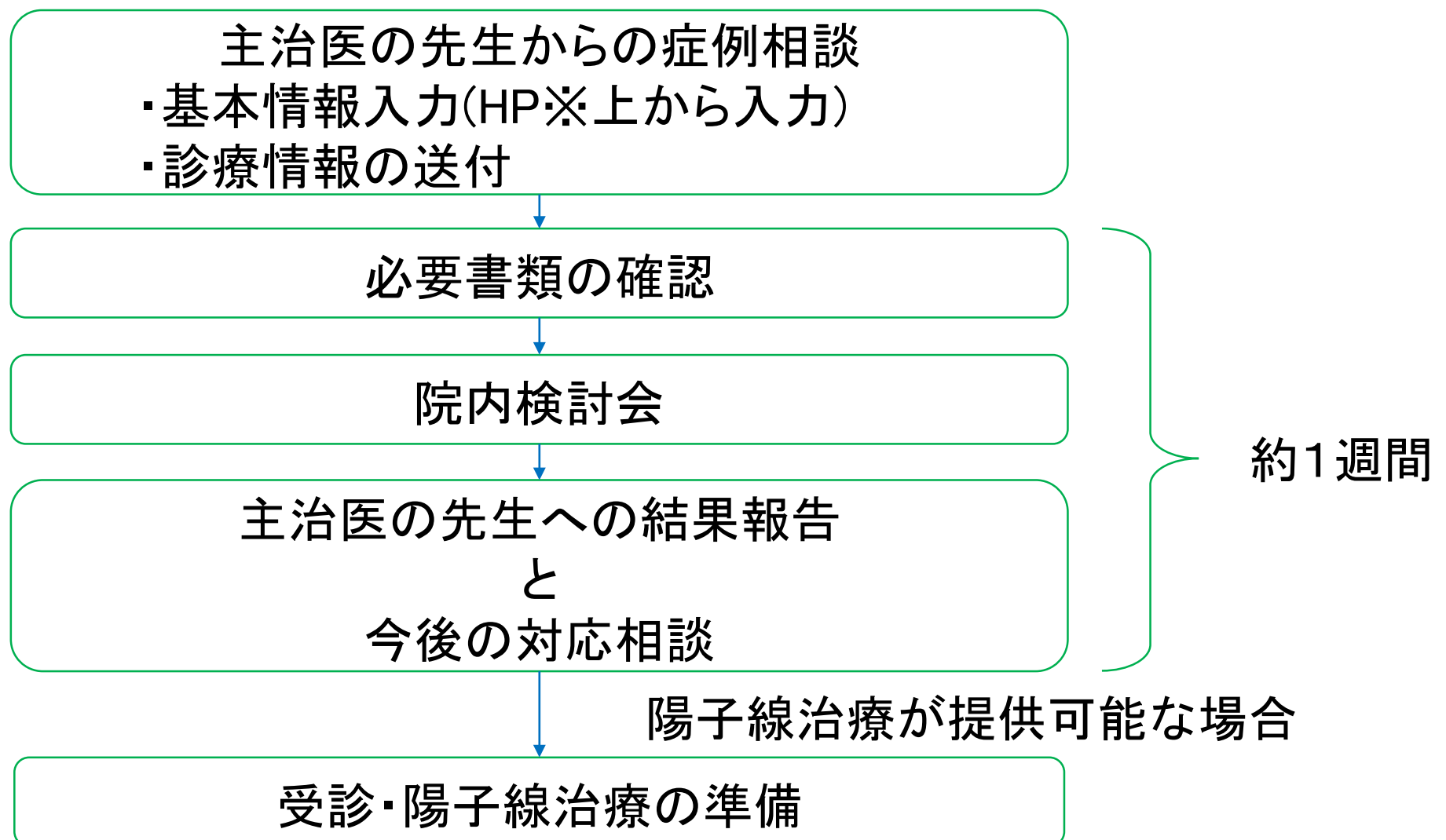


スタンプラリー

(治療毎にキャラクタースタンプを押せます)

## 受診までの流れ

小児がんへの陽子線治療提供に関して、「受け入れ相談」「受診」「陽子線治療の提供」「治療後の経過フォロー」の工程を主治医の先生と協力して円滑に進めていきたいと考えています。



※HP：医師専用小児がん問合せフォーム

<https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/departments/proton-beam-therapy/attention.html>

陽子線治療開始には、当院外来受診後 1 ヶ月程度の準備期間が必要ですので、治療をご希望される場合はできるだけ早期のご相談をお願いいたします。

入院による受け入れが必要な場合もございますので、早めのご相談をお願いします。可能であれば、陽子線治療開始希望日の3カ月以上前にご相談下さい。

小児患者さんへの陽子線治療（固形悪性腫瘍に限る）は公的保険が適用されます。

## 診療情報送付先

### 送付先

〒602-8566

京都府京都市上京区河原町通広小路 梶井町465  
永守記念最先端がん治療研究センター 陽子線治療担当

TEL：075-251-5061

FAX：075-251-5062

